注目ニュース	#	日付	FA名	ニュースタイトル	ニュース概要	感染症種別	ニュース種別									関連リンク
							FAの戦略/方針	ワクチン開発進捗	取組		資金提供			イベント	組織設立・再編	
									当該FA	支援対象機	重点感染症	その他疾患	外部からFAへ			
	299	2024/1/29	BARDA	Rho to Lead U.S. Clinical Trials for Next Generation of COVID-19 Vaccines as Part of $5 Billion Project NextGen Initiative	HHSはProject NextGenの一環として、CROであるRhoの子会社Rho Federal Systems Divisionと、次世代のCOVID-19ワクチン候補を評価するPhase2b試験に対し、同社の統計データ調整センター(Statistical and Data Coordinating：SDCC)サービスを提供する新しい新規契約を発表。 新規契約に基づき、Rhoはプロトコル開発サービス、データ管理と統計支援、規制サービス、安全性とファーマコビジランス、DSMB(Data and Safety Monitoring Board)の支援、およびプロジェクト管理を提供する予定としている。	コロナウイルス感染症				●	●					リンク
	300	2024/2/1	CEPI	Africa CDC and CEPI Hosts the African Vaccine Manufacturing Supply Chain Forum - Future-Proofing Africa's Vaccine Manufacturing Supply Chains.	Africa CDCとCEPIは、2024年1月31日から2月2日までケニアで「African Vaccine Manufacturing Supply Chain Forum」を開催し、アフリカ大陸でのワクチン製造をサポートするための投入リソースの持続可能な供給について議論したと報告。	–			●		●			●		リンク
	301	2024/2/5	BARDA	Vaxart Announces Publication in Vaccines of Non-Human Primate Preclinical Data Demonstrating Its Next-Generation Vaccine Candidates Elicit Mucosal and Systemic Immunogenicity and Reduce Viral Shedding after SARS-CoV-2 Challenge	VaxartはSARS-CoV-2チャレンジ後の粘膜および全身の免疫原性を誘発し、ウイルス排出を減少させる次世代ワクチン候補を実証する非ヒト霊長類の前臨床データを論文Vaccinesにて発表。 VaxartのCOVID-19 XBB対応ワクチン候補は、非複製ヒトアデノウイルス血清型5経口ワクチン（経口rAd5ワクチン）であり、Phase2b試験の準備はBARDAからの助成金によって支援されている。	コロナウイルス感染症		●		●	●						リンク
	302	2024/2/6	CEPI	CEPI and PAHO collaborate to boost regional preparedness against diseases with epidemic or pandemic potential	CEPIとPan American Health Organization(PAHO)は、地域の流行とパンデミックへの備えを強化し、南北アメリカにおける感染症の予防と対応、およびワクチンやその他の医療技術へのアクセスの公平性の向上を支援するために、両組織の協力を強化するための覚書に署名したと発表。 このパートナーシップにより、両機関は技術的な専門知識、知識、経験を共有し、ワクチンの研究開発や新興感染症に対するワクチンの迅速な展開に関連する分野で、加盟国と地域のパートナーへの支援を強化するとしている。	–	●		●			●				リンク
	303	2024/2/8	Gavi	Kenya’s main vaccine donor GAVI extends support to 2029	ケニア保健省が、GAVIがケニアへの支援を2年間延長する方針であると発表。 GAVIがケニアにおけるワクチンおよび予防接種基金の主要な支援者となっているが、2027年に支援を終了する計画であった。今回、その支援を2029年迄延長する予定であるとしている。	–	●			●						リンク
★	304	2024/2/9	UKRI	New £100m fund will unlock the potential of engineering biology	英国政府は6つの新規Engineering Biology Mission Hubsと22のMission Awards to transformへの資金提供を発表。 2023年12月に発表されたengineering biologyに関する政府の国家ビジョン目標を達成する上で重要な役割を担う組織と位置付けられ、ワクチン開発、繊維開発、食品製造等の分野におけるソリューションの変革を目指す。	–	●		●			●				リンク
★	305	2024/2/8	CEPI	Plant-based ALiCE® technology could shave weeks off vaccine production	LenioBioは、CEPIから最大2mドルの資金提供を受け、植物由来の無細胞技術Almost Living Cell-Free Expression（ALiCE）の前臨床概念実証を行うことを発表。 ALiCEは、流行やパンデミックの脅威に対するワクチンの臨床試験で使用するタンパク質を20～40日で生産するための検証を実施しており、CEPIの100日間ミッションにおけるワクチン製造のスピードアップに貢献する取り組みであるとしている。	–		●	●			●				リンク
	306	2024/2/12	NIH（NIAID）	TollereBio Advancing Vaccine Adjuvant Platform with Novel Technology Licensed from University of Maryland, Baltimore	TollereBioは、University of Maryland, Baltimore (UMB)から、新しいワクチンアジュバント技術BECCアジュバントに関する全世界の独占的全分野ライセンスを取得したことを発表。 BECCアジュバントはMaryland School of Dentistry (UMSOD)のRobert K. Ernst氏によって開発された技術であり、Robert K. Ernst氏はワクチン改良のための新しいアジュバントの開発と試験についてNIH NIAIDから1,600万ドル以上の資金提供を受け支援を受けている。	–		●		●		●				リンク
	307	2024/2/12	BARDA	Gritstone bio Announces Update to Comparative Phase 2b COVID-19 Clinical Trial	Gritstone bioは、COVID-19に対する次世代samRNAワクチンCORALのPhase2b試験（CORAL-BARDA試験）を2024年第1四半期から2024年秋に延長することを発表。 本プロジェクトはBARDAによって支援されている。	コロナウイルス感染症		●		●	●					リンク
	308	2024/2/14	UKRI	Scientists receive £12.3m to develop biomedical Engineering Biology Mission Hub	UKRI Technology Missions FundとUKRIおよびBBSRCの予算からの100mポンドの総投資の一環として、GlycoCell Engineering Biology Mission Hubに対し12.3mポンドの資金が助成されることを発表。 GlycoCell Engineering Biology Mission Hubは、ノッティンガム大学が主導し、6大学と3つの産業パートナーが参画する、糖鎖工学によりワクチンの発見と生産の加速、新規治療法と診断薬の創出を目指すコンソーシアム。	–				●		●				リンク
	309	2024/2/14	NIH（NIAID）	COVID-19 vaccination and boosting during pregnancy protects infants for six months	NIH NIAIDが資金提供をおこなうInfectious Diseases Clinical Research Consortium (IDCRC)の研究で、COVID-19のワクチン接種と妊娠中のブースター接種は、乳児を6か月間保護するとした研究成果を報告。	コロナウイルス感染症			●		●					リンク
	310	2024/2/15	BARDA	BARDA Announces New Project NextGen Partnership Opportunity to Accelerate Retail Clinic and Pharmacy Vaccine Decentralized Clinical Trial Solutions	BARDAは、分散型臨床試験(decentralized clinical trial：DCT)のソリューションを加速し、ワクチンの保護による相関(correlate of protection：CoP)データ収集を改善するために、Rapid Response Partnership Vehicle(RRPV)を通じた、新規のProject NextGenパートナーシップの機会を発表。診療所や薬局等の臨床試験のパートナーを探索するとしている。	–			●			●				リンク

	311	2024/2/15	BARDA	BARDA partners with BioFire Defense to develop improved influenza diagnostic	BARDAはBioFire Defenseと提携し、インフルエンザAとB、および新規の新興インフルエンザウイルスを識別・区別するための新興インフルエンザパネルの次の開発段階に関する13mドルの5年半の契約を締結したことを発表。2022年以来、BARDAとBioFire Defenseの間で3件の契約を締結しており、本件は4件目となる。 BioFire Defenseは、現在臨床検査室で広く展開されているBIOFIRE Torchと、新しいBIOFIRE SPOTFIREプラットフォームで使用するための汎インフルエンザウイルスパネルの開発を進めるとしている。 BARDAは2022年9月にBioFire Defenseと提携し、既知、新規、新興のヒトコロナウイルスを識別・区別できる核酸増幅試験パネルとしてBioFire Emerging Coronavirus Panelを開発している。	–			●		●					リンク
	312	2024/2/21	NIH （NIAID）	Novel CMV Vaccine Generates Stronger Response in Key Immune Cells Than Previous Candidate	NIH NIAIDが支援する研究で、CMVに対する新規mRNAワクチンが、数種類の免疫細胞から長期にわたるCMV特異的応答を誘発し、複数の指標で過去に開発されたワクチンのコンセプトを上回ったことを報告した。 この研究はWeill Cornell MedicineがDuke University Medical Center、Vanderbilt University、Cincinnati Children's Hospital Medical CenterおよびModernaと共同で主導し、ModernaがNIAIDと共同で研究を行った。	サイトメガロウイルス感染症			●			●				リンク
	313	2024/2/22	Gavi	One million vaccine doses administered to children living in humanitarian settings in the Horn of Africa	Gaviは、国際救助委員会(International Rescue Committee：IRC)との協力のもと、エチオピア、ソマリア、スーダン、南スーダンの紛争地域に住む子どもたちに対し、ゼロドーズ予防接種プログラム（Zero-Dose Immunization Programme：ZIP）による救命ワクチンを100万回分投与したことを発表した。	–			●			●				リンク
	314	2024/2/22	Gavi	Novavax and Gavi Reach Settlement on 2021 COVID-19 Vaccine Advance Purchase Agreement	NovavaxとGaviは、NovavaxのCOVID-19ワクチン(NVX-CoV2373)のプロトタイプに関する2021年事前購入契約(Advance Purchase Agreement：APA)に関する和解に達し、APAに関連する係争中の仲裁は終了したことを発表した。 Gaviは、2021年から2022年にかけてNovavaxに対し、最大3億5000万回分のCOVIDワクチンの購入に700mドルを支払ったが、Novavaxは、製造と承認の遅れにより2022年末の契約期限までにワクチンの納入に至らなかった。和解の条件に基づき、NovavaxはGaviに75mドルの初期支払いを行い、さらに2028年まで四半期ごとに80mドルを四半期ごとに分割して支払うこと、Gaviの今後の購入に伴い減額される可能性があることを発表している。	コロナウイルス感染症			●		●					リンク
	315	2024/2/23	WHO	International Pathogen Surveillance Network launches catalytic grant fund for pathogen genomics	WHOは、国際病原体サーベイランスネットワーク（International Pathogen Surveillance Network：IPSN）が病原体ゲノミクスサーベイランスに取り組むための助成金基金の創設のために、BMGF、The Rockefeller Foundation and Wellcomeより4mドルの資金提供を受けると発表。この資金はIPSNメンバーが2024年2月に助成金を申請するために利用できるとしている。	–			●			●	●			リンク

注目ニュース星取ルール
感染症種別が重点感染症かつFAが投資しているワクチンの開発状況に関わるニュース
FAの戦略/方針の中でも特にワクチンや重点感染症に関連するニュース
その他 ワクチン開発関連においてAIの活用など新規技術の活用がされているニュース